



望遠鏡

教育青少年委員会

三島 昇

私達が結婚したのは昭和30年、まだロングスカートの流行して居る時代でした。今から考えると随分世の中も変わりました。あれから10余年、JCの会合に出かける以外は？何時も狭まい店の中で行動を共にしてお



りますと、あまり近すぎて何も判りません。毎月JCニュースの望遠鏡楽しみに読ませて頂き、皆様それぞれの幸福、家庭の在り方、目標等、教えられるものがありますが、今回は主人の番…………外での生活は皆様の方がよく観察して居らっしゃるでしょうにとウラメシク思います。

主人は雑用に追われるかたわら、紙と鉛筆を持って、何やら未来の設計をして居る時が最も楽しそう。

あまり他人の事には干渉しませんのに、今年は教育青少年活動のグループに加わり、"三人の子供の指導すら出来ないものを"とヒヤヒヤした思いで居ます。

何と云っても主人は無口それで居て周囲の雰囲気に満足してニコニコして楽しそう。結婚する前、実家の母が"昇さんには何と話してかけてよいのかしらと思う時があるけど、泰子困らない？"と一寸心配して忠告して呉れた事もありましたが、信頼出来どんな事も割合器用に解決してくれますが、本人は"神様のおかけだよ。"と感謝の生活を続けて居ます。困った事態になってもすべてこの思いで受け、処理して居るようです。子供には"ねだれば割合与えてもらえるお父ちゃん"と思いつこさせて点数を稼いで居ます。

最近は、ゴルフの練習らしく、時折行方不明になり、夕方姿を現わす時は、ニコニコして入って来ます。時にはお店から開放されて、健全な楽しみも必要と思って黙認して居ります。又お友達と、夜の社会見学にもよく出かけますが、私の困る方へは誘惑されないパパであって欲しいと思うのみです。

長男 治 4年生

長女 京子 2年生

次男 茂 東町保育園

以上です。

(泰子)